

研究大学強化促進事業

2020年度 英語による研究発表練習・指導支援 募集要項

【概要】

本学では、研究大学強化促進事業において、“世界の頭脳が行き交う大学”を目指す姿として、多様な研究人材が集う研究環境の実現を目指しています。そこでダイバーシティ研究環境推進室では、女性研究者の研究発信力向上と国際的な研究者コミュニティにおけるプレゼンス向上を目的に、“英語による研究発表練習・指導支援”を実施いたします。

【支援内容】

”英語による研究発表”に対する、科学技術英語（論文、プレゼンテーション）専門家による指導の機会を提供します。

* 国際学会での口頭発表、潜在的な海外共同研究者への研究アピール等を想定しています。

<講師>

株式会社フォルテ マネージングエディター Greg Adams

<具体的な支援の流れ>

- ① 申請書類を Ree-D に提出
 - ② Ree-D にて採否を決定し申請者に通知
 - ③ 専門家指導の日程調整およびプレゼンテーションデータの送付（Ree-D が仲介します）
 - ④ オンラインでの研究発表練習を*実施、専門家による直接指導・フィードバック
- * 1時間の指導を1回実施

【支援対象者】

以下の要件をすべて満たすものを支援対象とします。

- ・ 本学に所属する女性の教員（特任教員含む）および研究員（博士研究員・学術研究員等、教員以外の立場で雇用されている者）であること
- ・ 発表予定の“英語によるプレゼンテーション資料（パワーポイント等）”を提出すること
- ・ 提出したプレゼンテーション資料を講師に提供することに同意できること（申請書にチェック欄があります）

【支援件数】

5件程度

【申請方法】

所定の申請書を、ダイバーシティ研究環境推進室宛に電子メールにて提出してください。

最終締め切り 2021年1月20日（2021年2月末日までに専門家による指導を完了すること）

ただし、予定の支援件数に達した場合には募集を終了します。

【審査方法】

申請者より提出された書類に基づき、ダイバーシティ研究環境推進室にて審査を行い、採否を決定します。申請書の受理連絡後、2週間以内に採択可否を連絡します。

【支援を受けた場合の義務】

- ・支援終了から1か月以内に、所定様式の報告書を提出してください。
- ・Ree-Dが主催するシンポジウムや異分野 meetup week、セミナー等への積極的な参加をお願いします。

申請書等の提出先・お問合せ先：

北海道大学人材育成本部 ダイバーシティ研究環境推進室

電話：011-706-3625

メール：reed@synfoster.hokudai.ac.jp